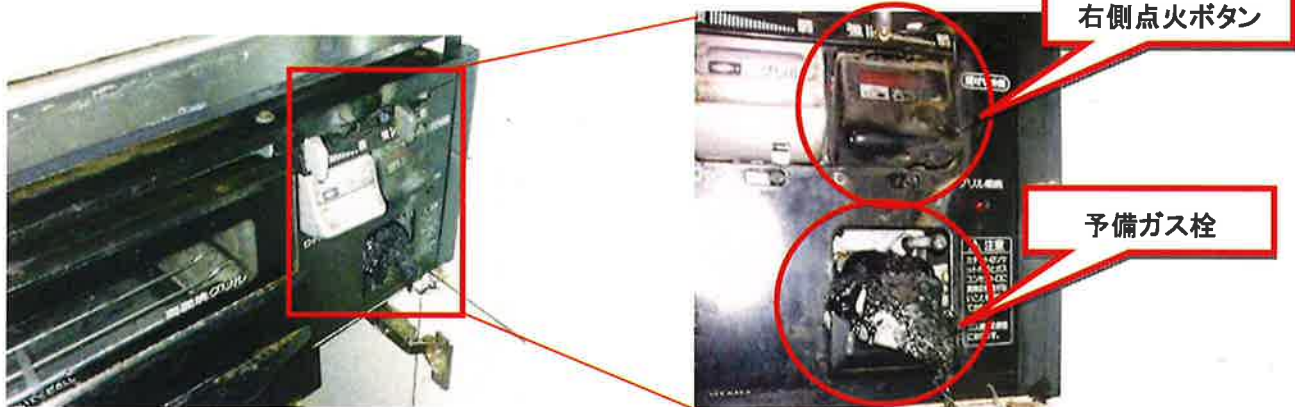


【現場写真】

(機器設置状況)



(焼損箇所)



⇒当該コンロの右側点火ボタンおよび予備ガス栓付近が一部焼損

(当該コンロの予備ガス栓へ接続していた迅速継ぎ手およびゴム管)



(復旧状況)



⇒当該コンロを取り外し、機器メンテ協力会社にて取り替えを実施し、復旧完了

<製造事業者による調査結果>

(当該コンロの予備ガス栓部分の状態)



予備ガス栓に樹脂が
付着した状態



付着した樹脂を除去した状態

コンセント



予備ガス栓周辺樹脂を全て外した状態

⇒焼損の影響で、当該コンロの樹脂部分が溶融し予備ガス栓のコンセントへ付着していたが、予備ガス栓を含めた当該コンロについてはガス漏洩等の異常は確認できなかった。

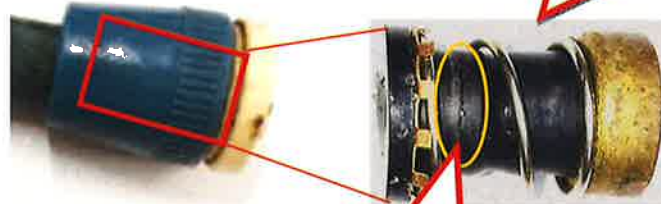
(当該迅速継ぎ手の状態)



迅速継ぎ手



内部にあるコンセントパッキン



亀裂を確認

⇒予備ガス栓に接続していた当該迅速継ぎ手の内部にあるコンセントパッキン部分が経年劣化により亀裂が生じ、そこからガスが漏洩。漏洩したガスが当該コンロを使用した際の炎に引火し、当該コンロの一部焼損に至ったが、発煙を確認された時点で顧客が当該迅速継ぎ手を素早く取り外したため、当該迅速継ぎ手については焼損の影響がなかったものと推定。